



Rotary



勝浦ロータリークラブ週報
<http://www.katsuura-rc.org/>

2020-21年度 NO.40 TOTAL 2669 令和2年 6月 11日

★国際ロータリー RI会長 ホルガー・クナーク

国際ロータリー第2790地区

★ガバナー 漆原摂子

★第6グループガバナー補佐 三橋美子

地区委員

★地区幹事長 吉田理愛

★青少年交換 三上直哉

★ローターアクト 溝口次郎

勝浦ロータリークラブ

★会長 渡邊昌俊

★幹事 三上直哉

★SAA 磯野武

編集 クラブ会報委員会

★吉野昌和

★関裕仁

★岩瀬洋男

月刊テーマ 【 ロータリー親睦活動月間 】

会長挨拶

本日は三橋ガバナー補佐をお迎えしての例会となります。三橋ガバナー補佐におかれましては、コロナ禍のなか、第6グループの運営にご尽力いただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。後ほどご挨拶を頂戴したいと存じます。

さて、先日第6グループで、次年度のガバナー補佐についての話し合いがありました。勝浦としては、その年度60周年を迎えること、今年度がガバナーを輩出している事などにより、次年度のガバナー補佐候補は出さないという結論に至りました。第6グループ全体でも立候補者がおらず、今のところ地区からの指名待ちという形になるかと思えます。

5日に勝浦ロータリークラブ野球部の2回目の試合があり、千葉西ロータリークラブと対戦しました。結果は5対2で勝利しました。これで2連勝となりました。個人的には、林くんと内村くんのヒットは素晴らしかったです。

話は変わりますが、6月に入りジメジメした日が続きますが、こういう時期は特に食中毒に気をつけてください。6月以降に増える食中毒で多いのは、カンピロバクター、ブドウ球菌、ウェルシュ菌の3種類です。それぞれの特徴をまとめてみました。

カンピロバクター

【特徴】 空気にさらされると死滅するが、10℃以下のところでは生き続ける。

【原因食品】 鶏肉（刺身&半生製品）、牛生レバー及び加熱不足の鶏肉など

【主な症状】 下痢、腹痛、発熱、頭痛、悪寒、嘔吐など

【潜伏期間】 2～5日間

ブドウ球菌

【特徴】 熱や乾燥に強く、酸性やアルカリ性が強いところでも増殖する。

【原因食品】 おにぎり、弁当箱、菓子類など

【主な症状】 悪心、嘔吐など。症状は通常24時間以内に改善する

【潜伏期間】 0.5～6時間

ウェルシュ菌

【特徴】 空気のないところを好む。大量の食材を調理するときに起こりがち。

【原因食品】 肉類や魚介類を使った、たんぱく食品など

【主な症状】 腹痛や下痢、吐き気

☆食中毒の予防方法☆

- ・料理で使う食材は、低温で保管する
- ・食品の中心部までしっかりと加熱する
- ・まな板、包丁、ふきんなどは、熱湯や漂白剤で殺菌する
- ・食べ物と調理器具・容器に分けて作業&保存を行う
- ・調理後の料理は早めに食べる、または低温で保管する

本日、昼の例会は最後になりました。一年間、コロナに振り回されて、会場の変更や予定の変更があり、三上幹事には非常に大変な思いをさせてしまいました。ありがとうございました。また、zoomの準備をしていただいた中村満さんに改めて感謝申し上げると共に、多くの会員の皆様がハイブリッド例会にご協力いただき、慣れないzoomも覚えていただいたり若いメンバーがフォローしていただき、勝浦ロータリーは素晴らしいクラブだと改めて再確認致しました。

来週は夜間例会となります。今年度最後を楽しみましょう！



委員会報告

親睦活動委員会 西崎和治君

来週の夜間例会についての再度ご連絡です。バスが御宿駅 17:45 勝浦市営駐車場 17:55 です。遅刻をしない様に宜しくお願い致します。

本日のプログラム

クラブ協議会 一年を振り返って

第6グループ ガバナー補佐 三橋美子様

昨年の7月1日にガバナー補佐になり、あと3週間ほどあります。今年度はコロナ禍の中、色々な制約があった中でも各クラブの例会に参加させて房州を駆け回っていたのが実感です。その中で会員の方とお会いする機会が増え、力ない私をガバナー補佐として支えて頂き役目を全うでき、終わる事が出来ることに感謝します。



ロータリー財団委員会 吉田理愛君

11月の財団月間の時に例会で財団についての卓話をする事が出来ました。
通常寄付に一人当たり150ドル以上の目標とポリオには30ドル以上も達成できました。詳細は目標を建てた時は会員が42名と今より2名多かったですが目標金額に対し110%の結果になり年次で6752.11ドル、ポリオは2362.08ドル、恒久基金に1009.17ドルで合計で10,123.17ドル寄付しました。
クラブ認証ポイントの有効活用は皆さん2ランクもしくは1ランクアップしました。
100%ロータリー財団寄付クラブ及びEREYクラブの認証も達成出来ました。



米山記念奨学会委員会 林 昌鑑君

会員の皆様には寄付金のご協力誠にありがとうございました。
本年度は2790地区にて一人当たり15,000円の設定がされました。漆原がガバナー年度ということもあり、地区寄付金順位上位を目指して個人の特別寄付金を15,000円にさせていただきました。
おかげさまで個人特別寄付金570,000円クラブからの普通寄付金 $2000 + 2000 + 2000 \times 40名 = 240,000円$ （前年度下期、本年度上期・下期）合計810,000円となりました。



地区ローターアクト小委員会 溝口次郎君

6月27日ローターアクト意見交換会(ズーム)

8月1日会長幹事会(銚子)

10月3日会長幹事会(鴨川)

12月12日会長幹事会(千葉文化センター)

1月31日ローターアクト会長幹事会(ズーム)に参加しました。

首に各クラブでの活動内容やメンバーの増員に向けての活動に寄与しました。コロナ禍でおもだった活動ができず残念でしたが、もう少し仕組みや内容を勉強し参加できれば良かったと考えます。次年度は国際奉仕委員会になりますが青少年関係の活動にも協力できることがあれば積極的に参加しますので今後もよろしくお願いします。



地区青少年交換小委員会 三上直哉君

先週、青少年交換委員長の佐久間君からお話があった太田君が2年間候補生として準備をして来ましたが残念ながら派遣する事が出来ませんでした。地区の方からバーチャル交換という制度を国際的に取り入れて行くので打診を頂き太田君に伝えましたが2年間ダメになってしまったのと部活も忙しくなって来ていてエントリーしない事になりました。バーチャル交換というのは1年間バーチャル(オンライン)で相手国の人と交流し、最後の1ヶ月間の交換留学になるのではないかと思います。次年度はこのバーチャル交換で、その翌年は国際的に会議が開かれていますので従来の青少年交換に戻る事を期待して待ちたいと思います。



地区月信委員長 関 一憲君

月信委員会は委員の名前が出ないので紹介します。委員長が関一憲（勝浦）、副委員長が千葉正徳（勝浦）秋葉厚子（勝浦）池田勝之（千葉）大木康正（千葉）篠宮功（松戸）倉島圭子（鴨川）です。今年度はガバナー、幹事長も女性という事で女性目線の月信にしようと思い女性の方にも委員会に入りました。内容としては漆原ガバナーのアイデアで日本のロータリーに影響を与えた先人のロータリアンを毎月一人ずつ紹介する記事を載せました。あとガバナー報告をもっと記載していきかけたのですがガバナーの行事とコロナ禍で予定が変更になったりと思う様には記載出来ませんでした。が月信委員会の皆様のお陰で1年間、12冊発行する事が出来ました。



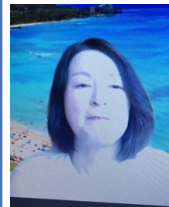
国際大会参加推進委員会 齋藤麻美子君

今年度6月12日より台湾の台北で開催を予定しておりました国際大会ですが、皆様、既にご案内させていただきました通り、今般の新型コロナウイルスによる脅威が継続していることを受け、バーチャルでの開催となりました。台湾での国際大会への参加を心待ちしておられたロータリアンの皆様、ご関係者の皆様におかれましては大変残念な気持ちで一杯だと推察いたします。

地区内多くのロータリアンの皆様の参加を推進して参りました私からも、深くお詫びを申し上げます。美食の国台湾の地で開会式の晩に開催予定でした千葉ナイトで地区内多くのロータリアンの方々と親睦を深めることを何よりも楽しみにしていた私と致しましても、非常に残念でなりません。

しかし、未だに終息の途が見えないこの状況においては、出席者や関係者の皆様の健康を守るために、国際ロータリー理事会が決定した必要な措置であることをどうぞ皆様、ご理解下さいようお願い申し上げます。

なお、先ほど申しましたが、今年度、国際大会台湾台北大会には、全てのロータリアンと参加者ならバーチャルという形で、どなたでもご参加できます。本日より事前会議がスタートしております。もちろん今からでもまだ参加可能です。詳しくは、国際ロータリーの公式ホームページをご覧ください。また、地区ホームページの国際大会バナーでもリンクをご案内させていただいておりますので、どうぞご覧ください。



地区大会統括委員長 牧野利美君

勝浦ロータリークラブの皆様のおかげで無事「地区大会」が開催・終了出来ました事を心より厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。感謝しております。

第2790地区2020-2021年度地区大会は地区スローガン「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」を合言葉に5月9日(日曜日)アバホテル&リゾート東京ベイ幕張ホールにて開催致しました。

昨今のコロナ禍におけるイベント開催の自粛ならびに感染蔓延防止に鑑み協議を重ねた結果、今年度の地区大会は一日のみの短縮開催としました。また参加者についても密を避ける為、大幅に縮小での開催とし安心安全を心掛けました。

地区大会に出席頂いた方々はRI会長代理、本田様ガバナー補佐、地区委員長の皆様、そして式典の準備、運営に力を貸してくださった勝浦ロータリークラブの皆さんです。

コロナ蔓延状況によっては完全無観客となりうる可能性も考慮し対応に万全を尽くしました。

当日同時刻よりYouTubeでのライブ配信を行い会員の皆様に周知とオンラインでの観覧をお願いしたわけです。

他地区のご来賓の予定だった皆様におかれましても他府県間の移動中の安全を考慮し誠に残念ではありますが地区大会のご案内は差し控えさせて頂く事としました。

プロ顔負けのプロデューサーの中村吉政君、幹事長の吉田理愛君、副幹事長の中村満君、久我守正君、迷司会者の磯野典正実行委員長、西崎和治副実行委員長。地区大会実行委員会の千葉正徳君、水野正則君、小林淳一君。そして手伝い、応援に参加してくださった皆様。本当にありがとうございました。

地区記念ゴルフ大会実行委員会 中村吉政君

2020-21年度記念ゴルフ大会は、2021年5月17日、市原市の鶴舞カントリー倶楽部にて、天候もなんとか持ちこたえ雨にあたらずに無事開催する事ができました。コロナ禍の中での開催であり、ゴルフ場のスタッフとも十分な感染予防対策を相談の上、ゴルフコンペもハーフコンペとし、表彰式や懇親パーティーもなしという変則的な大会になってしまいましたが、なんとか無事に終了する事ができました。先程、牧野統括委員長からの報告もありました通り、地区大会も今年度はイレギュラー続きの大会ではありましたが、会場のホテル支配人もロータリアンですし、音響設備関係も毎年慣れているプロの業者ですので、ロータリーの勝手と地区大会事情をよく知っている方々でしたので、その点はイレギュラー大会であってもなんとか対応できましたが、このゴルフ大会は、基本的には実行委員会が1から10まで段取りする形ですので、むしろ大変だったのかもしれない。



本日、このような報告会の機会を与えていただきましたので、せっかくですので少しでも苦労話を聞いて下さい。でも、本当は、この苦労話は、次年度以降のゴルフ大会実行委員会へもお伝えしたいなあと思います。

①初めての試みとして企画したグループ対抗戦でしたが、グループ内で選手を選抜しなければならないため、ガバナー補佐をはじめ、クラブの会長幹事へも結果として、大変頭を悩ませてしまいました。全グループの参加意欲が各々異なるということで、10名を選抜できるグループと、到底10名に満たないグループ、更にはある選手だけ選抜されて参加するのは、参加したいと思っていたのに参加できない他の会員に申し訳ないとしてクラブとして全員参加を辞退する決議をしたクラブなど、大変厳しい様々など意見を頂戴しました。開催までに何度かガバナー補佐会議にゴルフ実行委員会として出席し、頭を下げながら参加をお願いし、説明しましたが、当初の14グループ×10名=140名には到底参加者が集まらず、最初の締め切り期日では半数ちょっとの80名程度でした。もちろん、ゴルフ場にも東コース貸切でキャディーさんも多く確保してもらった手前、なるべく参加者集めなければならず、その後のガバナー補佐会議に何度か出席し、再度全体会議の中や、中には個別に参加者を集めていただけないかとのお願いもしました。最終的に、なんとか113名の参加者を集めることができました。この113名の参加者であっても、足りなくてお願いしている都合上、大会開催日ギリギリまでキャンセルや追加などを受け付け、その都度に登録料の返金手続きをするなど、本当に大変でした。また、同じ参加者でも、この選手はグループ対抗メンバーであり個人戦にもエントリーしているとか、この選手はグループ対抗メンバーではないが、個人戦にはエントリーできるなど、これまたグループの参加者数に偏りがあったので、取りまとめも苦勞しました。

②コロナ禍という事で、通常記念ゴルフ大会最大の盛り上がりである表彰式は無しで、午前中のハーフコンペで開催しましたので、午前中のコースの難易度によって、結果に不公平感が生じるために、組合せとスタートホールには、とても頭を悩ませました。シニアとレディースを比較的優しいコースにしたり、なるべく若い人は若い人の組に、ベテランはベテラン同士の組にしたり、本来は他のグループの選手との交流も目的でしたが、今回はコロナ禍という事で、なるべく同じか近いグループの選手が同じ組になるようにしたり、参加選手の居住地から負担を減らすスタート時間を考慮したり、と、たまたま今年のGWはコロナ禍により外出自粛でしたので、結構な時間をこの組み合わせに割きました。組合せについて、誰に何を言われても答えられるように、色々考えに考えました。

よし、出来た！！と思った矢先に、キャンセルや追加の連絡が。。。地区大会も迫っていましたが、毎晩、組合せをいじる作業を行っていました。

③追加キャンセルや各種問い合わせについては、通常ガバナー事務所経由で内容を伺うのですが、GW連休中に最終調整をしなければならぬスケジュールだったので、私個人の携帯番号を問い合わせにしてクラブオールで発信しましたので、この期間、私の携帯は、知らない番号からの電話が多く、友達からの電話なのか、仕事の電話なのか、ロータリー関係なのか、クレームなのか、電話に出て名前を聞くまで分からないドキドキ感がありました。

一方、苦勞話だけではなく、良かった点もお話させて下さい。まず、

④景品については、もちろん、勝浦RCの会員にもご協力いただきましたが、同じグループの第6グループ内の会員へもお声がけさせていただきましたが、皆さん、とても気持ちよく引き受けていただきました。感謝いたします。

勝浦RC会員のお店の景品も全て良かったのですが、特に齋藤麻美子会員には、大変お骨折りいただき、なかなか他のクラブでは真似できずらい、まさに漁師町：勝浦らしい素晴らしい景品になりました。参加賞の勝浦タンタンメン関連商品をはじめ、限られた予算内で最大の効果ある商品・景品になりました。

一緒に夜遅くまで考えていただきました西崎会員、ありがとうございました。

⑤最後にこれまでの苦勞話がなかったかのような嬉しい話で締めたいと思います。

これは、先ほど、地区大会統括委員長からのお話にもございましたが、地区大会・記念ゴルフ大会共に言える話でございます。スタッフ各人、各々が自分の持ち場持ち場に責任感を持って対応し、またその担当者各人がみな素晴らしい動きの良さと、地区大会・記念ゴルフ大会共に、大会当日は一切バタバタする事もなく、大変スムーズな大会運営ができました。ここに勝浦RCのチームワークと申しましょうか、素晴らしい結束力・行動力を見る事ができました。

また、昨年2月位から始まりました漆原年度ですが、開催できるかどうか直前まで悩みながらもその時その時で最善な方法で実施する事になった3大セミナー、先日ようやく地区内全82クラブの公式訪問を終えたガバナー公式訪問、そして地区大会と記念ゴルフ大会が、全て前例が無い方法での開催となりましたが、勝浦RCのメンバーのチームワーク・行動力・高い適応力で全て無事に終える事ができました。

出席報告 会員数40名 出席者38名 出席免除対象者8名 メイキャップ5名 欠席2名 出席率 95.0%

次回例会

6月 25日 休会

7月 2日 クラブ協議会

7月 9日 クラブ協議会

7月 16日 クラブ協議会

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

例会場所 ホテル ブルーベリーヒル勝浦

勝浦市興津1920 TEL0470-76-3400

事務局 三上直哉 勝浦市新官1358

TEL0470-73-1396 FAX0470-73-0116